

第 6 回 北上市立笠松小学校・和賀西小学校統合検討委員会 会議要旨

日時：2026 年 8 月 4 日（火） 18:30～20:20

参加者：（以下敬称略）

検討委員会委員 及川浩子、高橋大、高橋和恵、鈴木麻衣子、阿部小百合、小原琢光、小原麗奈、小原維久子、伊藤等、名須川幸男、高橋剛、照井和仁、小原嘉正、早川英信、小原亥一郎、小原隆、小原幹男
北上市教育委員会教育部総務課長 嶽間澤健一郎、総務課長補佐 阿部哲也、総務課 高橋典男

欠席者：照井真紀子、小原春樹、菊池塔寿、学校教育課長 多田義孝、総務課 岩渕麻美

会議の概要：

冒頭に委員会の成立を報告し、前回議事（資料 1）を共有した。協議では、これまでの協議内容の整理と、校名・校歌・校章の選定方法について意見を交わした。協議内容の整理では、論点整理表（資料 1-2）に基づき、協議進捗を確認した。協議事項としていた学童保育所とスクールバス等の通学支援については行政担当部署の方針を確認し、本委員会で決定できる事項はないことから、本委員会での協議は終了することとした。また、本委員会の協議結果の報告会は 9 月中を目途に実施し、詳細は事務局で決定することとした。校名・校歌・校章の選定方法については、校名と校章を公募、校歌を非公募として選定していくことを委員会意見とした。最後に、検討委員会だより第 5 号の方針確認、次回（第 7 回）開催日程を調整し、第 7 回は 8 月 25 日とすることで確定した。

次第 2. 委員長あいさつ

委員長より、グランドルールに沿った発言や協議について協力を依頼した。また、事務局より、委員 20 名中 17 名が出席しており、委員会規約に基づき会議が成立していることと報告した。

次第に記載した資料番号に誤りがあったため、訂正した。（正しくは、協議（1）で使用する資料は「資料 1-2」、協議（2）で使用する資料は「資料 2」）

次第 3. 第 5 回検討委員会の議事録確認

事務局より、資料 1 に基づき、2026 年 7 月 24 日に開催された第 5 回検討委員会の議事録概要を説明した。協議では、統合校の理想像をグループディス

カッションにて確認し、校名、校歌・校章の方針をそれぞれ新しいものとする
ことで決定した。選定方法については次回更に詳しく話し合うこととし
た。

次第 4. 協議(1)当検討委員会での協議事項の進捗

当委員会での協議事項の進捗を資料 1-2 に沿って確認した。統合時期は 2028
年度、使用校舎は現在の笠松小学校校舎、校名・校歌・校章は新しいもの選
定するとしたことを確認。学童保育所と通学支援については未協議となっ
ていたが、改めて行政担当部署の方針を確認し、これ以上の協議は不要とし
た。また、本委員会の協議結果報告会については、事務局で協議し詳細を決
定して実施することとなった。

- 通学支援の方針
 - 協議当初から変更はなく、現笠松小児童のスクールバスは継
続、和賀西小は全児童対象。お試し通学実施予定。最長乗車目
安 35 分。新入生未確定のためルートや乗車場所は現時点で設定
不可。
- 学童保育の方針
 - 原則「1 学区 1 学童」に立ち返り笠松学童へ集約方針。2027 年
度学校統合と仮定していたが、2028 年度学校統合と変更になっ
たことに伴い、笠松・和賀西両学童間での調整期間を確保でき
るため、両学童の併用期間は不要と判断。
 - 学童までの移動にタクシーが必要な場合は学童が手配。学童を
笠松へ統合した場合でも広さは国基準超の見込み。詳細は両学
童と子育て支援課で協議することとなり、同課が調整役を担
う。
- 広報・説明会の扱い
 - 開催ごとに「統合委員会だより」を地域・保護者へ配布。
 - 地域説明会・保護者説明会は未開催。合同開催を事務局は推
奨。意見は事務局に集約の上決定。会場候補は笠松小や地区交
流センター。9 月実施を想定する。
 - 説明会は「決定事項の報告の場」となる。
 - 委員会は 8 月で解散見込みだが、説明会の出席者・役割分担は
事務局で要整理。
- 補足
 - 通学支援・学童の詳細は本検討委員会にて決定できることはな
く、通学支援は統合準備委員会内の「通学対策部会」にて、両
学童の統合については両学童間の調整により決定することにな
る。

- 笠松小 P T A による保護者を対象としたアンケートは現時点で実施しない方針。

次第 4. 協議(2)新たな校名・校歌・校章の選定方法

資料 2 を元に、校名等の選定の流れやこれまでの市内の選定事例を確認し、委員会の意向を確認した。

- 校名・校歌・校章の選定プロセス
 - 多数決により、校名と校章は公募で、校歌は非公募で選定することを委員会の意見とした。過去事例（東桜小、市民公募→行政最終決定／いわさき小、公募→審査会で絞り込み）を参照。
 - 公募・非公募の定義を確認。
 - 応募資格範囲の議論（学区・市民・県民・全国）。校名、校章ともに「市民」案が多数だった。意見として受け止め、決定は持ち越し。準備委員会で確定させる可能性もあり。
 - 公募であれば児童から案を募集してほしい。
- 準備委員会と部会体制
 - 9 月立ち上げの必要性に同意。PTA、地域代表、学校関係者（校長等）参画を想定。
 - 準備委員会内で部会（通学対策、校名部会等）を編成し、詳細検討は部会、全体委員会は報告を受けて判断。

次第 5. その他

- 統合検討委員会だより：
事務局から、本日の協議内容を「検討委員会だより」としてお知らせすることを説明した。
- 次回開催日：
 - **決定事項：**第 7 回 2026 年 8 月 25 日(火) 18:30～に和賀地区交流センターで開催する。